

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-253188
(P2001-253188A)

(43) 公開日 平成13年9月18日 (2001.9.18)

| (51) Int.Cl. ⁷ | 識別記号 | F I | テマコード [*] (参考) |
|---------------------------|------|--------------|-------------------------|
| B 4 2 F 5/04 | | B 4 2 F 5/04 | B 2 C 0 1 7 |
| B 4 2 D 1/08 | | B 4 2 D 1/08 | N |

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2000-68774(P2000-68774)

(22) 出願日 平成12年3月13日(2000.3.13)

(71) 出願人 390006921

ナカバヤシ株式会社

大阪府大阪市中央区北浜東1番20号

(72) 発明者 望月 千加良

大阪府茨木市南春日丘6丁目4番36号

(74) 代理人 100095647

弁理士 濱田 俊明

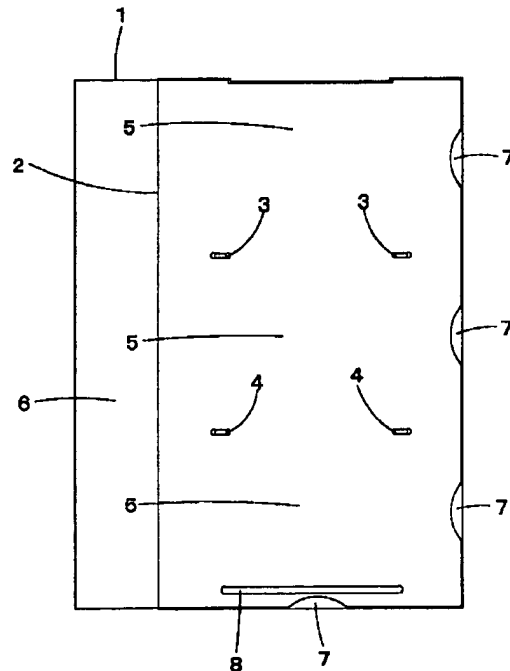
Fターム(参考) 2C017 JA06

(54) 【発明の名称】 アルバム台紙

(57) 【要約】

【課題】 従来のアルバム台紙は、パノラマサイズやハイビジョンサイズの横長写真をフィルムカバーの上方に設けたスリットから出し入れするものであったから、特にこれら写真の取り出しが困難であった。

【解決手段】 台紙をフィルムカバーで覆い、このフィルムカバーの適宜箇所を溶着して通常サイズの写真を収容できるポケットを3段に形成してなる3段ポケット式アルバム台紙において、フィルムカバーの下方にパノラマサイズやハイビジョンサイズを縦に出し入れできるスリットを設けた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】ベースとなる台紙と、この台紙を覆い、且つ、少なくとも標準的なサービスサイズの写真を横方向から収容するポケットを上下に3段形成した一枚の透明フィルムカバーとからなるアルバム台紙であって、フィルムカバーの下方にパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を出し入れするスリットを設けたことを特徴とするアルバム台紙。

【請求項2】ポケットはポストカードサイズの写真を収容できる大きさに設定した請求項1記載のアルバム台紙。

【請求項3】フィルムカバーの上方にパノラマサイズの写真を挿入するスリットを設けた請求項1または2記載のアルバム台紙。

【請求項4】フィルムカバーの中央よりやや上にハイビジョンサイズの写真を挿入するスリットを設けた請求項1、2または3記載のアルバム台紙。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、標準的なサービスサイズの写真であれば複数枚を同時に収容でき、前記サービスサイズよりも横長であるパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真をも収容できるポケット式アルバム台紙の改良に関するものである。

【0002】

【従来の技術】図4は従来知られているこの種ポケット式アルバム台紙の基本的な構造を示したものである。この図において、20はベースとなる台紙、21は台紙20を覆い、且つ、上下3段のポケット22を形成してなる透明のフィルムカバーを示している。フィルムカバー21は台紙20のメモ用余白23側のみが開口され、その他の三辺は閉じられた袋状となっている。そして、ポケット22は台紙20を三等分する2箇所にそれぞれ一対に設けた穴24・24、25・25を介しフィルムカバー21の表裏を溶着して形成されている。

【0003】ポケット22のそれぞれは、標準的なサービスサイズの写真を収容する大きさに形成されている。よって、この構造であればサービスサイズの写真を片面で3枚、両面で合計6枚同時に収容することができる。

【0004】また、従来のポケット式アルバム台紙は、フィルムカバー21の上方にスリット26が設けられている。スリット26はサービスサイズよりも横長のパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を縦に入れるための挿入口である。このとき台紙20の同列における一対の穴24・24、25・25の間隔は、サービスサイズの長い辺よりも短く、且つ、パノラマサイズやハイビジョンサイズの短い辺よりも長くなるように設定されている。よって、この構造であれば少なくとも上述した3種類のサイズの写真を選択的に収容することができる。

【0005】ところで、APS (advanced p

rint system)によるプリントサイズは、標準的なサービスサイズ(日本では127mm×89mm)を除いて、3種類が用意されている。その一つはパノラマサイズであり、日本では89×254(mm)、アメリカ(コダック系を含む。以下同じ)では4×10(inch)に設定されている。また、ハイビジョンサイズは、日本では89×158(mm)、アメリカでは4×7(inch)に設定されている。残る一つはポストカードサイズであり、日本では102×148(mm)、アメリカでは4×6(inch)に設定されている。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】既に述べたように、サービスサイズの写真の他、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真をも収容するために、フィルムカバーにスリットを設け、且つ、台紙の穴を適当な間隔に設けたポケット式アルバム台紙は既に存在する。例えば、実開平6-45765号公報、実用新案登録第3001714号公報を参照する。

【0007】しかし、従来のものは何れも、スリットをフィルムカバーの上方に設けていたので問題があった。なぜなら、スリットの形成位置をフィルムカバーの上方に設定すると、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を十分に奥深く挿入した場合、写真を取り出そうとする際に指が写真の上縁に届かない、若しくは無理に指を挿入するあまりスリットが切り裂かれるからである。この発明の発明者による計測では、従来のスリット位置であると、パノラマサイズの場合、その上縁はスリットから46～64mm程度、ハイビジョンサイズの場合、122～159mmも離れることが確認された。

【0008】なお、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を収容する場合は、その下縁がフィルムカバーの底辺と一致するところまで奥深く挿入することが好ましい。見た目の安定感を得るため、また振動などによって写真が傾き、見辛くなることを避けるためである。またスリットは、見栄えを損なわないように、極力少ない本数で、且つ厚み(開口の大きさ)の小さいものが好ましい。とすれば、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を出し入れし易くするために、写真サイズに応じた位置に複数本のスリットを設けることや、スリット自体の形状を変更することは、課題を解決するために採用する最良の手段とはいえない。

【0009】この発明の目的は、見栄えを一切損なうことなく、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を出し入れし易いポケット式アルバム台紙を広く提供することである。

【0010】

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するために本発明では、上述した従来のものと基本構造を同じくする3段ポケット式アルバム台紙において、フィル

カバーの下方にパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を出し入れするスリットを設けるという手段を用いた。スリットはサービスサイズよりも横長の写真を縦置き状態で出し入れするためのもので、特にスリットの極めて近くに写真の下縁が位置するため、指を奥深く挿入しなくとも簡単に横長の写真を取り出すことができる。

【0011】請求項2では、ポケットをポストカードサイズの写真が収容できるように設定した。この構成であれば、少なくともポストカードサイズ、パノラマサイズ、ハイビジョンサイズの3種類の写真を収容することができる。また、標準的なサービスサイズを含めて、最大で4種類の写真を収容することも可能である。

【0012】請求項3では、特にパノラマサイズの写真を挿入するためのスリットをフィルムカバーの上方に設けるという手段を採用した。このときハイビジョンサイズの写真はこの上方のスリットから挿入してもよいし、下方のスリットから挿入してもよい。ただし、何れの写真も取り出すときは、下方のスリットから簡単に取り出すことができる。

【0013】請求項4では、特にハイビジョンサイズの写真を挿入するためのスリットをフィルムカバーの中央よりやや上に設けるという手段を採用した。このときパノラマサイズの写真は上方スリットがある場合はそこから、また無い場合は下方のスリットから挿入することができる。ただし、何れの写真も取り出すときは、下方のスリットから簡単に取り出すことができる。

【0014】

【発明の実施の形態】以下、本発明の好ましい実施の形態を添付した図面に従って説明する。図1は本発明の第一実施形態に関するアルバム台紙の正面図である。その基本的な構成は従来のポケット式アルバム台紙と変わるところはない。つまり、所定の大きさの台紙1と、底縁・一つの側縁を閉じた袋状の透明のフィルムカバー2とからなり、台紙1にはこれを三等分する2箇所に穴3・3、4・4が形成され、フィルムカバー2は台紙1の表裏を覆うように配置され、フィルムカバー2の表裏を前記穴3・3、4・4を介して溶着することにより、ポケット5が上下3段に形成されている。そして、標準的なサービスサイズの写真はフィルムカバー2が開口している台紙1の余白6側からポケット5に収容する。なお、この実施形態においてはフィルムカバー2の上縁を開口し、ここからパノラマサイズの写真を挿入できるようにしているが、これは本発明の必須の要件ではなく、前記上縁も底縁等と同じく閉じた構成としてもよい。

【0015】この構成において、台紙1の余白6は、収容する写真のインデックスやコメントなどを書き込んだり、綴じ込み用の穴を形成したりする部分である。また、7は台紙1に形成した円弧状の切込みである。この切込み7は、ポケット5に収容したサービスサイズの写

真を取り出すときに、切込み7から露出する写真の一部を指で反対側に押し出すためのものである。なお、台紙1の余白6や切込み7は任意で設けられるもので、この発明の特徴点ではない。

【0016】図1において、8はサービスサイズよりも横長のパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を出し入れするためのスリットを示している。スリット8はフィルムカバー2の下方に形成され、このことは本発明の最も重要な要件である。

【0017】ここまで述べた構成からなるアルバム台紙は、次のように使用することができる。まず、サービスサイズの写真であれば、ポケット5に台紙1の余白6側から通常の向きに収容する。サービスサイズの写真のみであれば、ポケット5の数と同じ枚数を収容することができる。つまり、台紙1の表裏を合わせて最大6枚まで収容することができる。

【0018】一方、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真はスリット8からポケット5を横切るような状態で縦置きに収容する。収納された写真の配置は従来と同じである。つまり写真の下縁とフィルムカバー2の底辺とを一致させた状態で写真は収容される。この状態で収容された写真はスリット8から簡単に取り出すことができる。なぜなら、写真の下縁はスリット8の極めて近くにあり、指が写真の下縁に簡単に届くからである。

【0019】上述したアルバム台紙は、通常のサービスサイズ、パノラマサイズ、ハイビジョンサイズの3種類のサイズの写真を選択的に収容することができる。また、サービスサイズのみであれば片面3枚を収容することができる。ハイビジョンサイズであれば、これ1枚とポケット5の最上段にサービスサイズの写真1枚を同時に収容することができる。ただし、パノラマサイズでは、それ1枚のみを縦置きに収容する。

【0020】ところで、APSで用意されるプリントサイズにはサービスサイズよりも一回り程度大きいポストカードサイズがある。そこで、各ポケット5にポストカードサイズの写真を収容できるように、ポケット5の大きさを変更することも可能である。また、そうした場合にも、各ポケット5に通常のサービスサイズの写真を収容することはユーザーの自由である。もし各ポケット5の大きさがポストカードサイズに対応したものであっても、台紙1の穴4・4、5・5の間隔がサービスサイズの長い辺よりも短ければ、ポケット5にサービスサイズの写真を収容しても脱落することはないからである。

【0021】図2は、第二の実施形態に関するアルバム台紙を示した正面図である。このアルバム台紙が3段ポケット式であること、フィルムカバー2の下方にスリット8を設けたことなどは第一の実施形態と変わるところがない。この第二実施形態の特徴はフィルムカバー2の上方にスリット9を形成したことにある。上方のスリット9はパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を挿

5

入するために機能する。このことより下方のスリット8はパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を取り出すときに機能する。スリット8からパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を取り出しやすいことは既に説明した。

【0022】図3は、第三の実施形態に関するアルバム台紙を示した正面図である。この第三実施形態の特徴は、第二実施形態で説明した下方のスリット8、上方のスリット9に加えて、フィルムカバーの中央よりやや上に中段のスリット10を設けたことにある。この中段のスリット10は特にハイビジョンサイズの写真を収容するときに機能する。従って、上方のスリット9はパノラマサイズの写真を挿入するときに機能する。そして、下方のスリット8は専らこれら写真を取り出すときに機能し、既に説明したようにこのスリット8の近傍に写真の下縁が位置するから、写真を取り出しやすいのである。

【0023】なお、3つの実施形態では、スリット8・9・10について5mm程度のものを示した。しかし、見栄えを確保するのであれば、スリットの厚みは小さい方が好ましい。最適なのは厚みがない単なる切込みで構成することである。ただし、スリットに重要なことは指先が挿入でき、且つパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を出し入れできることである。

【0024】

6

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真をフィルムカバーの下方に形成したスリットから出し入れするようにしたので、特にこの種横長の写真を取り出すときに指が写真に届きやすく、容易に写真を取り出すことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第一の実施形態を示したアルバム台紙の正面図

【図2】同、第二の実施形態を示したアルバム台紙の正面図

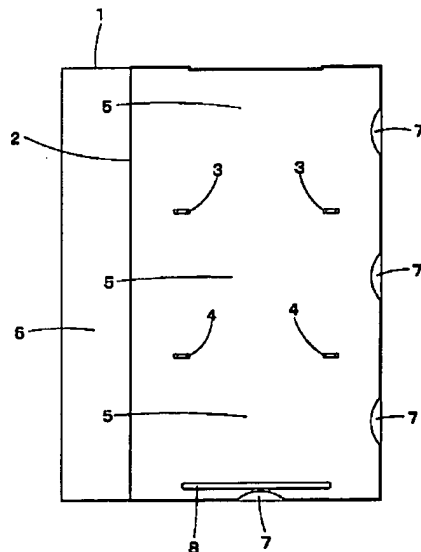
【図3】同、第三の実施形態を示したアルバム台紙の正面図

【図4】従来の3段ポケット式アルバム台紙の正面図

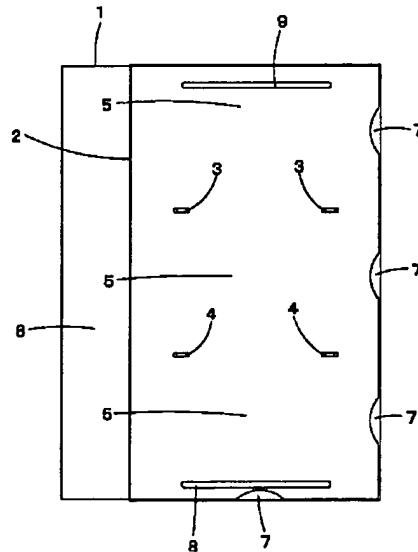
【符号の説明】

- 1 台紙
- 2 フィルムカバー
- 3、4 穴
- 5 ポケット
- 6 余白
- 7 切込み
- 8 上方のスリット
- 9 下方のスリット
- 10 ほぼ中段のスリット

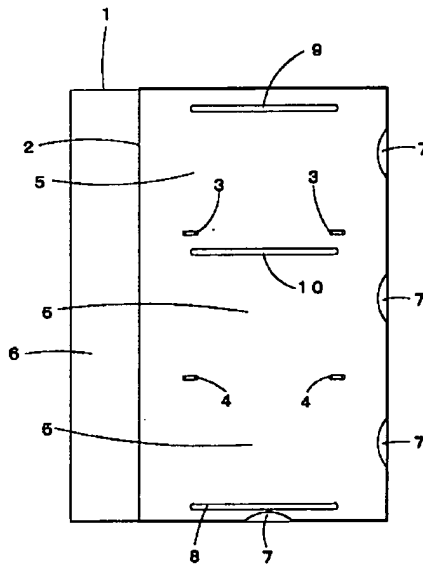
【図1】



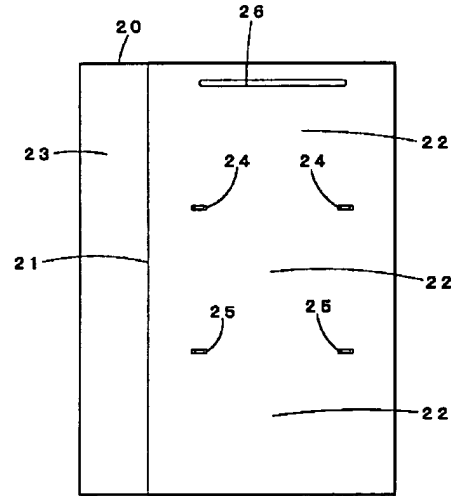
【図2】



【図3】



【図4】



【手続補正書】

【提出日】平成12年3月16日(2000.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正内容】

【0006】

【発明が解決しようとする課題】既に述べたように、サービスサイズの写真の他、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真をも収容するために、フィルムカバーにスリットを設け、且つ、台紙の穴を適当な間隔に設けたポケット式アルバム台紙は既に存在する。例えば、実開平6-45765号公報、実用新案登録第3001714号公報を参照する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正内容】

【0007】

しかし、従来のものは何れも、スリットをフィルムカバーの上方に設けていたので問題があった。なぜなら、スリットの形成位置をフィルムカバーの上方に設定すると、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を十分に奥深く挿入した場合、写真を取り出そうとする際に指が写真の上縁に届かない、若しくは無理に指を挿入するあまりスリットが切り裂かれるからである。

この発明の発明者による計測では、従来のスリット位置であると、パノラマサイズの場合、その上縁はスリットから46～64mm程度、ハイビジョンサイズの場合、122～159mmも離れることが確認された。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するために本発明では、上述した従来のものと基本構造を同じくする3段ポケット式アルバム台紙において、フィルムカバーの下方にパノラマサイズやハイビジョンサイズの写真を出し入れするスリットを設けるという手段を用いた。スリットはサービスサイズよりも横長の写真を縦置き状態で出し入れするためのもので、特にスリットの極めて近くに写真の下縁が位置するため、指を奥深く挿入しなくとも簡単に横長の写真を取り出すことができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正内容】

【0014】

【発明の実施の形態】以下、本発明の好ましい実施の形

態を添付した図面に従って説明する。図1は本発明の第一実施形態に関するアルバム台紙の正面図である。その基本的な構成は従来のポケット式アルバム台紙と変わるところはない。つまり、所定の大きさの台紙1と、底縁・一つの側縁を閉じた袋状の透明のフィルムカバー2とからなり、台紙1にはこれを三等分する2箇所に穴3・3、4・4が形成され、フィルムカバー2は台紙1の表裏を覆うように配置され、フィルムカバー2の表裏を前記穴3・3、4・4を介して溶着することにより、ポケット5が上下3段に形成されている。そして、標準的なサービスサイズの写真はフィルムカバー2が開口している台紙1の余白6側からポケット5に収容する。なお、この実施形態においてはフィルムカバー2の上縁を開口し、ここからパノラマサイズの写真を挿入できるようにしているが、これは本発明の必須の要件ではなく、前記上縁も底縁等と同じく閉じた構成としてもよい。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正内容】

【0020】ところで、APSで用意されるプリントサイズにはサービスサイズよりも一回り程度大きいポストカードサイズがある。そこで、各ポケット5にポストカードサイズの写真を収容できるように、ポケット5の大きさを変更することも可能である。また、そうした場合にも、各ポケット5に通常のサービスサイズの写真を収容することはユーザーの自由である。もし各ポケット5の大きさがポストカードサイズに対応したものであっても、台紙1の穴3・3、4・4の間隔がサービスサイズ

の長い辺よりも短ければ、ポケット5にサービスサイズの写真を収容しても脱落することはないからである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正内容】

【0022】図3は、第三の実施形態に関するアルバム台紙を示した正面図である。この第三実施形態の特徴は、第二実施形態で説明した下方のスリット8、上方のスリット9に加えて、フィルムカバーの中央よりやや上に中段のスリット10を設けたことにある。この中段のスリット10は特にハイビジョンサイズの写真を収容するときに機能する。従って、上方のスリット9はパノラマサイズの写真を挿入するときに機能する。そして、下方のスリット8は専らこれら写真を取り出すときに機能し、既に説明したようにこのスリット8の近傍に写真の下縁が位置するから、写真を取り出しやすいのである。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正内容】

【0024】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、パノラマサイズやハイビジョンサイズの写真をフィルムカバーの下方に形成したスリットから出し入れするようにしたので、特にこの種横長の写真を取り出すときに指が写真に届きやすく、容易に写真を取り出すことができる。

WEST**End of Result Set**

Generate Collection

L6: Entry 1 of 1

File: DWPI

Oct 25, 2001

DERWENT-ACC-NO: 2001-614156

DERWENT-WEEK: 200171

COPYRIGHT 2001 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Pocket type album mount for photographs of different sizes, has slits on sides of film cover to enable panorama or high vision sized photograph to be put into or pulled out of cover pocket

INVENTOR: MOCHIZUKI, C

PATENT-ASSIGNEE:

ASSIGNEE

CODE

NAKABAYASHI KK

NAKAN

MOCHIZUKI C

MOCHI

PRIORITY-DATA: 2000JP-0068774 (March 13, 2000)

PATENT-FAMILY:

| PUB-NO | PUB-DATE | LANGUAGE | PAGES | MAIN-IPC |
|------------------|--------------------|----------|-------|------------|
| US 2001033768 A1 | October 25, 2001 | | 000 | B42F013/00 |
| JP 2001253188 A | September 18, 2001 | | 006 | B42F005/04 |

APPLICATION-DATA:

| PUB-NO | APPL-DATE | APPL-NO | DESCRIPTOR |
|----------------|----------------|-----------------------|------------|
| US2001033768A1 | March 12, 2001 | 2001US-0804166 | |
| JP2001253188A | March 13, 2000 | <u>2000JP-0068774</u> | |

INT-CL (IPC): B42D 1/08; B42F 5/04; B42F 13/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2001253188A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - Slits (7) are formed on the sides of a film cover (2). The cover is installed on a mount (1). The pockets (5) are formed vertically on the film cover. The slits allow the photographs of high vision or panorama sizes to be put into or drawn out from the pockets. The pockets can hold the standard sized photographs.

USE - For holding photographs of standard, high vision, and panorama sizes. Also for accommodating panorama of postcard size.

ADVANTAGE - Enables user's fingers to easily put or pull out photograph to or from album mount.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the front view of an album mount.

Mount 1

Film cover 2

Pockets 5

Slits 7

ABSTRACTED-PUB-NO:

US2001033768A

EQUIVALENT-ABSTRACTS:

NOVELTY - Slits (7) are formed on the sides of a film cover (2). The cover is installed on a mount (1). The pockets (5) are formed vertically on the film cover. The slits allow the photographs of high vision or panorama sizes to be put into or drawn out from the pockets. The pockets can hold the standard sized photographs.

USE - For holding photographs of standard, high vision, and panorama sizes. Also for accommodating panorama of postcard size.

ADVANTAGE - Enables user's fingers to easily put or pull out photograph to or from album mount.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the front view of an album mount.

Mount 1

Film cover 2

Pockets 5

Slits 7

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/4

TITLE-TERMS: POCKET TYPE ALBUM MOUNT PHOTOGRAPH SIZE SLIT SIDE
FILM COVER ENABLE PANORAMIC HIGH VISION SIZE PHOTOGRAPH PULL
COVER POCKET

DERWENT-CLASS: P76

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2001-458511